

様式 1 (G-MIS様式)

事業報告書				
医療法人整理番号		00222518		
報告期間	自	令和4年4月1日		
	至	令和5年3月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	医療法人仁寿会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。	
	分類②	社団（出資持分なし）		
	分類③	特定医療法人		
	基金制度不採用	茨城県		
	(2) 事務所の所在地	都道府県		古河市
	市区町村	駒羽根825番地1		
	町名・番地			
	建物名			
	(3) 設立認可年月日	平成4年7月17日		
	(4) 設立登記年月日	平成4年7月24日		
(5) 理事長の氏名	姓	岩下		
	名	清志		
役員及び評議員の人数		20		
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。  全ての指定内容について記載しても差し支えない。  当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
(2) 附帯業務	記載はこちら			
(3) 収益業務	記載はこちら			
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら			
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら			
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら			
(9) その他	記載はこちら			



事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	岩下	清志	総和中央病院管理者
理事	篠田	宗次	介護老人保健施設境町メディカルビクニック管理者
理事	児矢野	実	
理事	伊藤	拓夫	
理事	田中	博之	
理事	岩下	幸子	
監事	高山	温子	
監事	大塚	清	
評議員	藤本	健一	医師（クリニック院長）
評議員	服部	哲	医師（整形外科医）
評議員	梅田	潤一郎	医師（クリニック院長）
評議員	小野寺	鏡子	医師（クリニック副院長）
評議員	鷺谷	将之	薬剤師（調剤薬局管理薬剤師）
評議員	塩谷	和宏	経営有識者（常陽銀行支店長）
評議員	宇都木	信太郎	医療を受ける者（元古河市市議会議員）
評議員	相良	光二	医療を受ける者（有限会社代表取締役）
評議員	遠藤	紘助	医療を受ける者（中小企業団体中央会元職員）
評議員	井澤	文雄	医療を受ける者（株式会社代表取締役）
評議員	若林	俊彰	医療を受ける者（元古河消防署署長）
評議員	仲山	初男	医療を受ける者（古河地区交通安全協会役員）

- 注） 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

## 事業報告書

2-(1) 本來業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

# 事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーション		茨城県古河市駒羽根825番地1	
地域型在宅介護支援センター	古河市から委託を受けて管理	茨城県古河市駒羽根825番地1	
居宅介護支援事業所		茨城県古河市駒羽根825番地1	
居宅介護支援事業所		茨城県猿島郡境町塚崎2555番地1	
小規模多機能型居宅介護事業所		茨城県古河市駒羽根834番地	
障害児通所支援事業所		茨城県古河市駒羽根825番地1	
指定障害児相談支援事業所		茨城県古河市駒羽根825番地1	
指定特定相談支援事業所		茨城県古河市駒羽根825番地1	

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

[illegible]

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関簿を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関値

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

(注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

日付	記載事項
令和4年4月30日	総和中央病院 電話機一式交換工事
令和4年5月31日	総和中央病院 外科用 X線テレビ購入
令和4年5月31日	総和中央病院 温水ヒーター（給湯用）交換工事
令和4年6月6日	総和中央病院児童発達支援事業所 訪問用車兩リース契約
令和4年7月31日	総和中央病院 透析用水作製装置消耗品交換作業
令和4年8月31日	総和中央病院 本館・療養棟連結道路塗装及びクラック修繕工事
令和4年9月30日	総和中央病院 浄化槽破砕機モーター部交換工事
令和4年10月31日	介護老人保健施設 GHP（2台）コンプレッサ交換工事
令和4年11月30日	総和中央病院 本館空調熱源機更新交換工事
令和4年11月30日	総和中央病院 浄化槽貯留槽内汚水ポンプ交換工事
令和5年2月28日	総和中央病院 透析用 B 剤自動溶解装置交換工事
令和5年3月31日	総和中央病院 栄養課トイレ改修工事

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人仁寿会  
所在地 茨城県古河市駒羽根825番地1

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,839,668 千円
2. 負 債 額	996,544 千円
3. 純 資 産 額	843,124 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		845,539
B 固 定 資 産		994,129
C 資 産 合 計 (A + B)		1,839,668
D 負 債 合 計		996,544
E 純 資 産 (C - D)		843,124

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))



法人名 医療法人 仁寿会  
所在地 茨城県古河市駒羽根825番地1

※医療法人整理番号

貸借対照表  
令和5年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>		<b>I 流動負債</b>	
現金及び預金	386,857	支払手形	0
事業未収金	390,612	買掛金	35,879
有価証券	0	短期借入金	201,746
たな卸資産	14,409	未払金	200,930
前渡金		未払費用	0
前払費用	1,154	未払法人税等	66
その他の流動資産	52,508	未払消費税等	0
		前受金	0
		預り金	15,000
		前受収益	0
		その他引当金	61,075
		その他の流動負債	2,139
<b>II 固定資産</b>		<b>II 固定負債</b>	
<b>1 有形固定資産</b>		医療機関債	0
建物	504,650	長期借入金	17,850
構築物	94,539	繰延税金負債	
医療用器械備品	15,257	その他引当金	
その他の器械備品	18,050	その他の固定負債	461,859
車両及び船舶	0		
土地	85,060		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	6,317		
		<b>負債合計</b>	<b>996,544</b>
		<b>純資産の部</b>	
		科目	金額
<b>2 無形固定資産</b>		<b>I 基金</b>	<b>0</b>
借地権	48,600	<b>II 積立金</b>	
ソフトウェア	3,144	代替基金	0
その他の無形固定資産	1,566	繰越利益積立金	813,024
		その他積立金	30,100
<b>3 その他の資産</b>		<b>III 評価・換算差額等</b>	
有価証券	0	その他有価証券評価差額金	0
長期貸付金		繰延ヘッジ損益	0
保有医療機関債	0		
その他長期貸付金	46,937		
役員等長期貸付金	0		
長期前払費用	402		
繰延税金資産	0		
その他の固定資産	169,606		
		<b>純資産合計</b>	<b>843,124</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,839,668</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,839,668</b>

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人仁寿会  
所在地 茨城県古河市駒羽根825番地1

医療法人整理番号	
----------	--

損 益 計 算 書  
自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			1,791,629
2 事業費用			
(1) 事業費	1,871,708		
(2) 本部費	0		1,871,708
本来業務事業損失			80,079
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			316,151
2 事業費用			250,287
附帯業務事業利益			65,864
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業損失			14,215
II 事業外収益			
受取利息	278		
その他の事業外収益	130,737		131,015
III 事業外費用			
支払利息	802		
その他の事業外費用	12,694		13,496
経常利益			103,304
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	2,083		2,083
V 特別損失			
固定資産売却損	2,800		
その他の特別損失	109,000		111,800
税引前当期純損失			6,413
法人税・住民税及び事業税	132		
法人税等調整額	0		132
当期純損失			6,545

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。  
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。  
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。  
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

※医療法人整理番号

法人名 医療法人仁寿会

所在地 茨城県古河市駒羽根825番地1

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人仁寿会

理事長 岩下 清志 殿

私たちは、医療法人仁寿会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月29日

医療法人仁寿会

監事 高山 温子

監事 大塚 清

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。